

クリエイティブ・マネジメント

柴田雄一郎

新しいビジネスのアイデアを生み出す
「思考のフレームワーク」が身につく

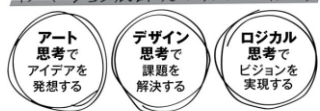


クリエイティブ・マネジメント

新しいビジネスを生み出す
思考のフレームワーク

柴田雄一郎

20年以上の実践から生まれた
イノベーション創出の3つのフレームワーク



アップル マイクロソフト
テスラ トヨタ自動車
アマゾン ソフトバンク
グーグル キーエンス
GE 内閣府・経産省
花王 日本たばこ産業
ゼンリン JVCケンウッド

個人と組織の**創造力**が
劇的に上がる!

新規ビジネス立ち上げの専門家が徹底解説! フォレスト出版

【CONTENTS】

- 第1章 原体験と3つの思考
- 第2章 生産性社会から創造性社会へ
- 第3章 あなたの会社で
新規事業が生まれない理由
- 第4章 アート思考
- 第5章 デザイン思考
- 第6章 ロジカル思考
- 第7章 クリエイティブ・マネジメント
- 第8章 創造性をビジネスに活かす
- 第9章 実践のための思考ウォーミングアップ
- 第10章 アイデアの「種」
- 第11章 アイディエーションの実践
- 第12章 イノベーションを生み出す組織

【書誌情報】

本体価格-----2000円
ISBN----- 978-4866803135
ページ数-----272
判型-----A5判

本書で解説する「クリエイティブ・マネジメント」は、トヨタ自動車のメタバース「メタポリス」や内閣府の「地域経済分析システム（RESAS）」など、多数の新規事業のクリエイティブ・マネージャーを担当してきた著者の柴田さんが、20年以上にわたって現場で実践してきた経験を型化したフレームワークです。

具体的には、新規事業開発チームが全員で新規ビジネスのアイデアの「種」を蓄積し、アイデアを生み出すところから、ニーズ検証、経営陣の承認を得て世に出すまでの一連の流れを型化しています。そして、それは①情報の集積、②アイデアを妄想、③ひらめき、④ニーズ検証、⑤事業計画という5つのプロセスから成り立っています。①～⑤の各フェーズにおいて、アート思考、デザイン思考、ロジカル思考を駆使しながら、徐々に新規ビジネスを開発していきます。

本書では、「クリエイティブ・マネジメント」の基本的な考え方と実践方法を具体例を交えながらわかりやすく解説します。新規事業開発に積極的に取り組みたい方、自分で新しいビジネスを立ち上げたい方、そしてビジネスをもっとクリエイティブにしたい方というのは、ぜひ本書をご一読ください。

【著者】

柴田雄一郎（しばた ゆういちろう）

昭和41（1966）年生まれ。
日本大学芸術学部演劇学科卒業。
音楽配信や動画配信ベンチャーを経て、トヨタ自動車のメタバース「メタポリス」や内閣府の「地域経済分析システム（RESAS）」など、多数の新規事業のクリエイティブ・マネージャーを担当する。
アート思考とデザイン思考、ロジカル思考を統合した「クリエイティブ・マネジメント」を提唱し、大手企業の新規事業立ち上げや社員研修を多数支援。セミナー受講者はのべ2万人を超える。
現在は一般社団法人i-ba代表理事を務めるほか、空間コンピューティング、AI、建築DXなどイノベーション分野において幅広く活動中。アーティストとしても活動しており、地域活性や文化振興にも尽力している。